



2021年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年3月17日

上場会社名 株式会社 アルデプロ

上場取引所 東

コード番号 8925 URL <https://www.ardepro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎塚 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員企画本部長 (氏名) 荻坂 昌次郎

TEL 03-5367-2001

四半期報告書提出予定日 2021年3月17日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年7月期第2四半期の連結業績(2020年8月1日～2021年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期第2四半期	9,263	31.9	2,460	107.2	2,198	353.9	1,814	198.7
2020年7月期第2四半期	13,594	11.2	1,187		484		607	

(注) 包括利益 2021年7月期第2四半期 1,814百万円 (228.6%) 2020年7月期第2四半期 552百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年7月期第2四半期	5.38	
2020年7月期第2四半期	1.80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年7月期第2四半期	12,763	6,310	49.4
2020年7月期	13,327	4,665	35.0

(参考) 自己資本 2021年7月期第2四半期 6,310百万円 2020年7月期 4,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年7月期		0.00		0.50	0.50
2021年7月期		0.00			
2021年7月期(予想)				1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年7月期の連結業績予想(2020年8月1日～2021年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,005	15.9	2,950	9.1	2,571	9.3	2,501	5.1	7.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年7月期2Q	337,234,159 株	2020年7月期	337,234,159 株
期末自己株式数	2021年7月期2Q	17,482 株	2020年7月期	16,772 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年7月期2Q	337,217,071 株	2020年7月期2Q	337,218,438 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による景気の悪化を防ぐための政府による大規模な経済対策や日本銀行による金融緩和政策の継続などにより、持ち直しの動きがみられます。ただ、今後の景気動向については新型コロナウイルスの感染状況に影響を受けるとみられ、不透明な状況が続くものと予想されます。

こうした状況下、当社グループは東京都心部や関西地区を中心に権利調整案件や収益用不動産などの販売用不動産の売却活動および仕入活動を行ってまいりました。当第2四半期連結累計期間においては、東京都渋谷区に所在する販売用不動産、関西地区に所在する販売用不動産のほか、全国に所在する収益レジデンスを売却してまいりました。売上高につきましては前第2四半期連結累計期間よりも減収となったものの、利益率の高い販売用不動産の売却により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による当社に与える影響につきましては、直接的な影響は軽微であります。

以上から、連結売上高は92億63百万円（前年同期比31.9%減）、営業利益は24億60百万円（同107.2%増）、経常利益は21億98百万円（同353.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億14百万円（同198.7%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各事業の種類別セグメントの概況は次のとおりであります。

①不動産再活事業

上記のとおり、東京都渋谷区に所在する販売用不動産、関西地区に所在する販売用不動産、全国各地に所在する収益レジデンス等を売却いたしました。売上高は前第2四半期連結累計期間よりも減収となりましたが、利益率の高い販売用不動産の売却により、営業利益は増益となりました。

以上から、不動産再活事業の売上高は91億70百万円（同31.6%減）、営業利益は27億2百万円（同110.6%増）となりました。

②不動産賃貸収益等事業

不動産賃貸収益等事業は、当社が保有する不動産物件に係る受取賃料収入や収入手数料等で構成されております。販売用不動産の売却により在庫が減少したことに伴い受取賃料が減少し、不動産賃貸収益等事業の売上高は93百万円（同48.5%減）、営業利益は82百万円（同50.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は111億46百万円（前連結会計年度末は117億36百万円）となりました。主な内訳としては、現金及び預金が37億94百万円（同17億35百万円）、販売用不動産が62億46百万円（同90億91百万円）などです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、16億17百万円（同15億91百万円）となりました。主な内訳としては、関係会社出資金が9億52百万円（同10億18百万円）などです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、54億52百万円（同84億17百万円）となりました。主な内訳としては、短期借入金が17億73百万円（同15億円）、1年内返済予定の長期借入金が3億32百万円（同28億50百万円）、預り金が27億2百万円（同33億55百万円）などです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、10億0百万円（同2億44百万円）となりました。主な内訳としては、長期借入金が9億81百万円（同2億26百万円）などです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、63億10百万円（同46億65百万円）となりました。主な内訳としては、資本金が24億28百万円（同24億28百万円）、資本剰余金が2億94百万円（同2億94百万円）、利益剰余金が35億91百万円（同19億45百万円）などです。以上の結果、自己資本比率は49.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は37億64百万円（前第2四半期連結累計期間末は8億92百万円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは40億68百万円の増加（前第2四半期連結累計期間は41億33百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が21億96百万円、たな卸資産の増減額28億44百万円の減少などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは3億13百万円の減少（前第2四半期連結累計期間は3億94百万円の増加）となりました。これは主に、貸付けによる支出3億円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは17億6百万円の減少（前第2四半期連結累計期間は55億17百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の純増減2億48百万円の増加、長期借入による収入13億39百万円、長期借入金の返済による支出31億28百万円などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月期（連結）通期業績予想につきましては、不透明な経済情勢となることも想定され、現時点では保守的な見通しとしております。このため、2020年9月14日に公表した2021年7月期（連結）通期業績予想値に変更はありません。今後、2021年7月期（連結）通期業績予想値に修正が生じる場合には、速やかに発表してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,735,395	3,794,616
販売用不動産	9,091,243	6,246,541
短期貸付金	844,281	1,044,281
その他	263,751	259,222
貸倒引当金	△198,607	△198,607
流動資産合計	11,736,064	11,146,054
固定資産		
有形固定資産	5,717	5,128
無形固定資産	516	361
投資その他の資産		
関係会社出資金	1,018,204	952,604
その他	566,705	659,398
投資その他の資産合計	1,584,910	1,612,002
固定資産合計	1,591,144	1,617,492
資産合計	13,327,209	12,763,547
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,500,000	1,773,000
1年内返済予定の長期借入金	2,850,955	332,579
未払金	34,788	19,540
未払費用	5,742	56,843
預り金	3,355,484	2,702,059
未払法人税等	467,713	410,344
未払消費税等	133,565	26,779
賞与引当金	4,126	7,897
その他	65,116	123,464
流動負債合計	8,417,492	5,452,508
固定負債		
長期借入金	226,781	981,909
退職給付に係る負債	17,874	18,319
固定負債合計	244,655	1,000,228
負債合計	8,662,147	6,452,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,428,102	2,428,102
資本剰余金	294,072	294,072
利益剰余金	1,945,268	3,591,052
自己株式	△2,381	△2,417
株主資本合計	4,665,062	6,310,809
純資産合計	4,665,062	6,310,809
負債純資産合計	13,327,209	12,763,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年8月1日 至2020年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年8月1日 至2021年1月31日)
売上高	13,594,234	9,263,616
売上原価	12,017,475	6,236,023
売上総利益	1,576,759	3,027,593
販売費及び一般管理費	389,101	567,230
営業利益	1,187,657	2,460,362
営業外収益		
受取利息	1,093	2,566
未払配当金除斥益	5,032	2,275
暗号資産評価益	-	12,452
雑収入	46,845	3,958
営業外収益合計	52,971	21,253
営業外費用		
支払利息	39,294	91,094
社債利息	15,839	-
支払手数料	57,984	50,138
消費税相殺差損	39,184	76,483
持分法による投資損失	603,333	65,600
その他	711	144
営業外費用合計	756,347	283,461
経常利益	484,281	2,198,153
特別損失		
和解金	-	2,000
特別損失合計	-	2,000
税金等調整前四半期純利益	484,281	2,196,153
法人税、住民税及び事業税	98,122	371,153
法人税等調整額	△165,956	10,607
法人税等合計	△67,833	381,761
四半期純利益	552,115	1,814,392
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△55,352	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	607,467	1,814,392

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年1月31日)
四半期純利益	552,115	1,814,392
四半期包括利益	552,115	1,814,392
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	607,467	1,814,392
非支配株主に係る四半期包括利益	△55,352	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年8月1日 至2020年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年8月1日 至2021年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	484,281	2,196,153
減価償却費	863	744
賞与引当金の増減額(△は減少)	△661	3,771
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,908	445
受取利息及び受取配当金	△1,093	△2,566
支払利息	55,133	91,094
持分法による投資損益(△は益)	603,333	65,600
支払手数料	57,984	50,138
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,639,637	2,844,701
前渡金の増減額(△は増加)	△85,000	22,610
その他の流動資産の増減額(△は増加)	6,404	9,314
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,325	△127,903
前受金の増減額(△は減少)	△84,250	50,000
預り金の増減額(△は減少)	△2,765,381	△653,386
その他の流動負債の増減額(△は減少)	300,744	42,533
その他	△4,811	△2,377
小計	4,200,953	4,590,873
利息及び配当金の受取額	1,093	2,566
利息の支払額	△45,515	△96,082
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△22,790	△428,420
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,133,740	4,068,936
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	600,402	40,000
子会社株式の売却による収入	319,643	-
貸付けによる支出	△789,000	△300,000
貸付金の回収による収入	293,000	-
出資金の払込による支出	-	△3,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	394,045	△313,300
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4,115,454	248,515
長期借入れによる収入	2,861,470	1,339,347
長期借入金の返済による支出	△4,189,488	△3,128,247
配当金の支払額	△157	△165,993
社債の償還による支出	△76,994	-
新株予約権の発行による収入	2,975	-
自己株式の取得による支出	△41	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,517,691	△1,706,415
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△989,905	2,049,220
現金及び現金同等物の期首残高	2,086,880	1,715,395
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△204,730	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	892,245	3,764,616

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。